

# マグマジック SP

## 施工説明




- 建築基準法・火災予防条例などの法令・法規に従い、施工説明をよく読み、5～35°Cの環境下で正しく施工してください。
- 施工前に輸送時の破損・傷の確認をお願いいたします。その後の責任は負いかねますのでご注意ください。
- マグマジックSPは環境変化により伸縮する可能性があります。必ず規定のクリアランスを設け、専用副資材を使用してください。
- マグマジックSPは浴室内や水を大量に使用する場所、高温・多湿になる場所、天井面および屋外には使用できません。
- マグマジックSPは白い面が壁紙貼付け側、グレー面が下地への貼付け側となります。
- マグマジックSPは壁紙下地品です。壁紙以外(塗装や化粧タックシート)の用途には使用できません。
- 通常の壁紙施工と比べ、手間・時間がかかるため施工費は割高となります。
- 表面仕上げの壁紙はシンコールブランドの壁紙をご利用ください。他社品壁紙での不具合につきましては原因究明いたしかねます。

### ▲ 安全についてのご注意

下記注意事項は、ケガや事故を事前に防止するためのものですので必ずお守りください。  
マグマジックSPは非防火商品です。施工面積・場所をご確認の上ご使用ください。

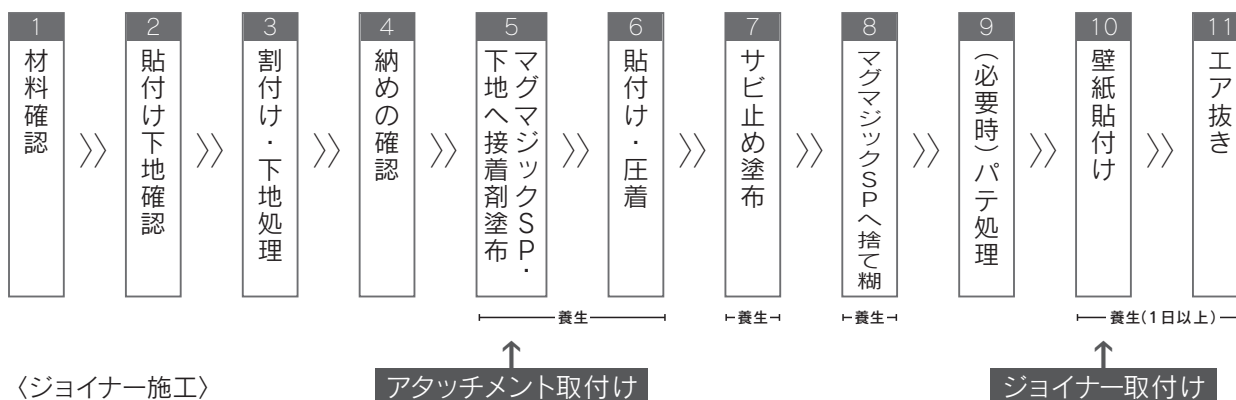
注意事項	想定される危険性
<ul style="list-style-type: none"> <li>●指定の専用副資材以外は使用しないでください。</li> <li>●下地施工は下地材料メーカーが指定する方法を厳守してください。</li> <li>●壁紙以外を貼付けしないでください。</li> <li>●各工程でしっかりと乾燥期間がとれるよう、十分な施工期間を確保してください。</li> </ul>	<p>→</p> <p>剥がれによる 落下の恐れ</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>マグマジックSPはカット・加工できません。無理にカットすると危険です。</b></li> <li>●運搬・作業時には滑り止めの手袋を着用し、ケガ防止のため長袖・長ズボンで施工してください。作業中、異常を感じたら直ちに医師の手当てを受けてください。</li> <li>●重量物になりますので、落下時のケガにご注意ください。</li> <li>●使用する専用接着剤には有機溶剤が含まれているものがありますので、使用時には十分換気するとともに、火気に十分ご注意ください。</li> </ul>	<p>→</p> <p>ケガもしくは 健康障害を 生ずる恐れ</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●マグネットの磁力(kg)×保持力(SP:25～35%)が保持できる重さの目安となります。商品サンプルで、ご使用予定の壁紙とマグネットで保持力を確かめください。</li> <li>●マグネット保持力以上のものを吊ると、マグネットが落ちる可能性があります。</li> <li>●保持できる重さの範囲内であっても、お選びになる壁紙とマグネットの相性で落下する可能性がありますのでご使用前にサンプルにて保持力をお確かめください。</li> </ul>	<p>→</p> <p>マグネット 落下による ケガの恐れ</p>

### 重要▲ ご使用いただけない壁紙

<p>汚れ防止壁紙</p>  <p>表面のフィルムが接着剤乾燥の妨げとなり、フクレの原因となるため。</p>	<p>撥水壁紙(樹脂コート壁紙)</p>  <p>滑りやすい加工がされており、マグネットが滑るため。 ※一部お使いいただける品番があります。WEBサイトにてご確認ください。</p>	<p>凹凸の大きい壁紙(天井用など) 厚みのある壁紙(量産タイプなど)</p>  <p>マグマジックとマグネットの距離が離れ、マグネット保持力が小さくなるため。</p>
---	---	--

※シンコールの壁紙よりお選びください。他社製の壁紙での不具合については、原因究明いたしかねます。  
※マグマジックSPの施工後、照明・自然光の当たり方やお選びいただいた壁紙との組み合わせにより、まれにマグマジックSPの色が透けて見える場合があります。  
壁紙選定時に事前にサンプルにてご確認をお願い致します。

## 施工の手順





## 商品仕様

品名	サイズ	出荷数量	種類	カット	保持力	防火	F★★★★※
マグマジック SP	0.4mm厚×750mm×600mm	枚単位	亜鉛鋼板	不可	25～35%	非防火	規制対象外
	0.4mm厚×600mm×300mm						
	0.4mm厚×450mm×450mm						

※改正建築基準法では、告知対象の17品目に含まれず、規制を受けない商品です。

## 副資材 / 加工工具

施工に関する副資材・加工工具は下記をお使いください。

### 切断加工

マグマジック SPは切断・加工できません。

別売り施工部材	商品画像	商品名・メーカー	カラー	サイズ・容量	使用量目安	梱包入数
施工キット※		SG-800 (勝タイルメント)	-	3kg	300～400g/m <sup>2</sup>	1
		ブラゾール503S(ヤヨイ化学工業株式会社)		1kg	下記参照	1
		ピスター (ヤヨイ化学工業株式会社)		100g	50～60m/100g	1
		ルーアマイルド (ヤヨイ化学工業株式会社)		350g	135g/m <sup>2</sup>	1

※施工可能数量目安:約2.6㎡/セット

別売り施工部材	商品画像	商品名・メーカー	カラー	サイズ・容量	使用量目安	出荷数量
SP用	接着剤 (下地とSP)	SG-800 (株)タイルメント	-	3kg	下地・SP両面塗布で 300～400g/m <sup>2</sup>	1ヶ
	捨て糊	ブラゾール503S (ヤヨイ化学工業株式会社)	-	1kg	100g/m <sup>2</sup>	1本
	パテへ添加				パテの2割	
	壁紙用接着剤へ添加				接着剤の2割	
	シーラー	シーアップ (ヤヨイ化学工業株式会社)	-	4kg	40～160g/m <sup>2</sup> ※下地による (P58参照)	1箱
	サビ止め	ピスター (ヤヨイ化学工業株式会社)	-	100g	端部 10mm巾塗布の場合 50～60m/100g	1ヶ
	パテ (下塗り)	アタッチ (ヤヨイ化学工業株式会社)	-	3.7kg×4	※納めによる	1箱
	パテ (上塗り)	レベロン (ヤヨイ化学工業株式会社)	-	3.7kg×4	※納めによる	1箱
	接着剤 (壁紙)	ルーアマイルド (ヤヨイ化学工業株式会社)	-	18kg 350g	ブラゾール503Sを 2割添加して 135g/m <sup>2</sup>	1缶 1袋
補助部材 (見切り材)	平目地・見切り用 ジョイナー	クイックジョイナー (平面用)	全13色 (2024.4.1時点) 詳細はこちらにて 	L=2,500mm	-	1本
	出隅用 ジョイナー	クイックジョイナー (出隅用)		L=2,500mm	-	1本
	平目地・見切り用 アタッチメント	クイックジョイナー アタッチメント (平面用)	-	L=2,500mm	-	1本
	出隅用 アタッチメント	クイックジョイナー アタッチメント (出隅用)	-	L=2,500mm	-	1本

※シーラー・パテ・ジョイナー・アタッチメントは必要に応じて別途お買い求めください。  
(株)タイルメント・ヤヨイ化学工業株式会社の商品情報は2024.4.1現在のものにて記載しております。

# マグマジック SP

## 施工前の確認

### 1 下地の確認 重要

まずはマグマジックSPの施工が可能な下地かどうか確認ください。

#### 下地の種類のチェック

##### 適さない下地について

- ・湿気を帯びた下地・帯びる可能性のある下地
- ・ALC躯体への直貼りはできません。
- ・RC壁面への直貼りはできません。
- ・塗装面・壁紙面・化粧面への直貼りはできません。

##### 施工可能な下地について

- ・プラスターボード

下記の下地はシーラー(ヤヨイ化学工業(株) シーアップ)を全面に塗布してください。

- ・モルタル面(含水率4.5%以下・密着強度1.0N/mm<sup>2</sup>、平滑な金ゴテ仕上、不陸2mm以下)
- ・ケイカル板(推奨6mm以上・比重0.8以上)
- ・ラワン合板(推奨9mm以上)

##### 既存下地への施工について

- 塗装面・化粧面…既存下地へは直接貼れませんので、新規下地を設け、施工を行ってください。
- 壁紙面…既存の壁紙、裏打紙を全て取り除き、下地調整を行った後、施工を行ってください。

※壁紙面において、上記を満たせない場合は新規下地を設け、施工を行ってください。

#### 下地調整

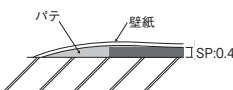
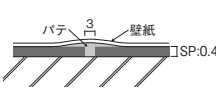
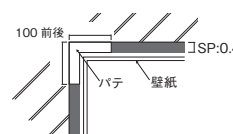
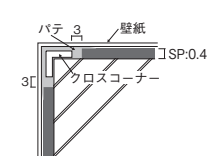
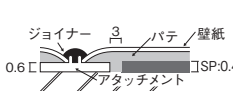
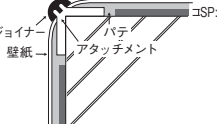
- 下地は乾燥面とし、不陸・目違い・凹凸のないことを確認します。
- 下地表面のゴミ・ホコリ・汚れ・水分等、接着を阻害するものは除去します。
- 下地に動きがある場合は十分に固定します。
- 下地に不陸がある場合は、パテで調整し平滑な面をつくってください。

### 2 設計・選択上の確認

マグマジックSPは非防火商品です。

不燃性能が必要な場所へ施工される場合は、建築基準法・火災予防条例等の法令・法規に従って非防火商品使用の範囲内にて施工してください。

### 3 納めの確認

仕上げ方法	端部	平目地	入隅	出隅
<b>推奨</b> パテ仕上げ	 <p>※厚みがあるため通常の壁紙施工に比べ不陸があります。</p>	 <p>※3mm以上の目地幅をあけてパテ処理にて平滑にしてください。</p>	 <p>※入隅部に施工する場合は、端部のパテ処理が可能なクリアランスを設け割付してください。(目安:100mm前後)</p>	
ジョイナー仕上げ		<p>※平目地部分は3mm以上の目地幅をあけてパテ処理にて平滑にしてください。</p>	<p>※入隅用ジョイナーはございません。入隅の隙間にはパテを入れて仕上げてください。</p>	

**⚠ ご注意** ●天井部には適しませんのでご使用いただけません。

- 温度変化に伴うマグマジックSPの伸縮による突き上げを防止するため、必ず3mm以上の隙間をあけて、パテ処理にて平滑にしてください。突き付け施工はできません。



## 施工方法

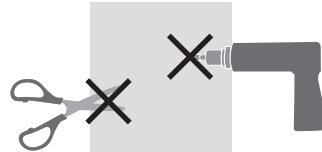
### 1 割付け・下地処理

下記の注意事項を遵守して割付け・下地処理を行ってください。

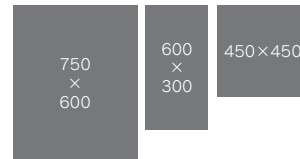
#### ⚠ 割付け時の注意事項

- マグマジックSPはカットできません。既存のサイズを組み合わせるで割付けしてください。
- マグマジックSPは突き付け施工できません。必ず3mm以上の隙間をあけてください。
- 下地材の目地とマグマジックの目地が重ならないように割付けてください。
- 大きな面積に使用される場合、特に十分な工期を確保してください。

#### マグマジックSP



カット・切り欠き・穴あけできません。



サイズを組み合わせるで割付けしてください。

#### ■下地がモルタル面・ケイカル板・合板の場合

マグマジックを貼付ける部分の全面にあらかじめシーラー（ヤヨイ化学工業（株）：シーアップ）を塗布してください。

■標準塗布量：40～160g/m<sup>2</sup>（シーアップ4kg施工可能面積目安 モルタル面 160m<sup>2</sup>、ケイカル板 40m<sup>2</sup>、合板 40m<sup>2</sup>）

- モルタル面→シーアップを4倍の水で希釈し全面塗布
- ケイカル板→シーアップを同量の水で希釈し2～3回全面塗布
- 合板→シーアップを同量の水で希釈し全面塗布

- ⚠ ご注意
- シーラー（ヤヨイ化学工業（株）：シーアップ）塗布後、完全に乾燥させてください。
  - シーアップはトルエン・キシレンを含んでおりませんが、ご使用の際には十分に換気を行ってください。

### 2 カット・加工 重要

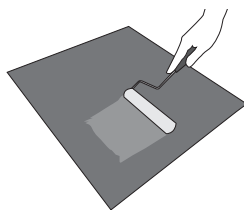
⚠ ご注意 マグマジックSPはカット・切り欠くことはできません。

※マグマジックSP貼付け後にサビ止め塗布が難しい場所への施工の場合は、貼付け前に「5 サビ止め塗布」を行ってください。

### 3 マグマジックSP及び下地へ接着剤塗布

マグマジックSP裏面・下地側に接着剤を塗布します。

<マグマジックSP裏面へ塗布>



<下地へ塗布>



#### ⚠ 接着剤塗布時の注意事項

- ①商品にバリがある場合は、ヤスリ等で取り除いてください。
- ②下地・マグマジックSP裏面（グレー面）の両面に接着剤（株）タイルメント・SG-800）を刷毛やローラーで全面塗布してください。
  - 端部まで塗り残し・塗りムラのないよう、均一に塗布してください。
  - 下地とマグマジック両面塗布で300～400g/m<sup>2</sup>が目安の塗布量です。
- ③接着剤塗布後、5～15分程度の待ち時間をとり（23℃・屋内）、接着剤の表面を指で触ってもつかなくなったことを確認した後、15～120分以内に貼付け圧着してください。
  - 待ち時間を取ることで接着力が高まります。
  - 施工環境により、待ち時間は変わります。

#### ⚠ 接着剤使用時の注意事項

- 気温が5℃以下の場合には施工できません。

# マグマジック SP

## 施工方法

### 4 マグマジックSP貼付け・圧着

マグマジックSPと下地の両面に接着剤を塗布、適切な待ち時間を取った後、貼付けます。



#### ▲ 貼付け時の注意事項

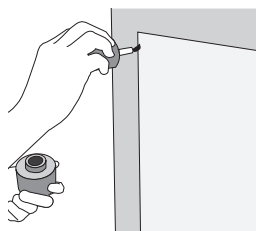
- 塗布した接着剤が完全に乾燥し、手につかなくなってから貼付けしてください。
- 速乾系接着剤のため、一度接着すると調整ができませんのでご注意ください。
- マグマジックを貼付ける際に、中央部に浮きが発生しないようご注意ください。
- 手袋をした手で圧着後、ハンドローラー等でしっかりと下地と圧着させてください。
- 750×600ご使用の際は、2人以上での作業をおすすめします。

#### ジョイナー仕上げの場合

マグマジック貼付け後、アタッチメント(クイックジョイナーアタッチメント)を貼付けてください。  
アタッチメントの詳しい施工方法については、お絵描きウォールの施工要領(P82)にてご確認ください。

### 5 サビ止め塗布

マグマジックSP端部にサビ止め(ヤヨイ化学工業(株)・ビスター)を塗布してください。



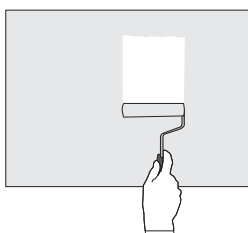
#### ▲ サビ止め時の注意事項

- サビ止め塗布前に商品表面の透明保護フィルムを必ず剥してください。
- マグマジック端部へ10mm程度たっぷり塗布し残りのないよう塗布してください。  
(端部にはサビ止め加工が施されていないため、この作業を行わないと施工後の不具合につながるため必ず行ってください。)
- マグマジック表面に小さな傷がある場合、その部分も同様に塗布してください。
- マグマジック貼付け後にサビ止め塗布が難しい場所への施工の場合は、貼付け前に塗布してください。
- マグマジックにサビが発生している場合は、完全に除去しその部分にも塗布してください。
- 完全に乾かしてから次工程に移ってください。



### 6 マグマジックSP表面へ捨て糊

マグマジックSPと壁紙(パテ)の貼付け強度アップのため、必ず捨て糊処理を行ってください。



#### ▲ 捨て糊時の注意事項

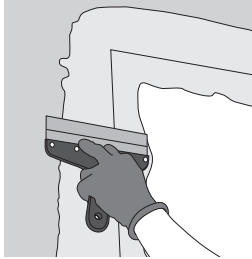
- マグマジック表面に汚れ・油分が付着している場合、中性洗剤等で除去し、固く絞った雑巾で拭き取り乾燥させた後に捨て糊を行ってください。
- ヤヨイ化学工業(株)・プラゾール503S原液を、刷毛やローラーで貼付けたマグマジック表面に均一に塗布してください。
- 完全に乾燥させてから次工程に移ってください。
- 100g/m<sup>2</sup>が目安の塗布量です。



## 施工方法

### 7 パテ処理

不陸部分をパテで調整し、平滑にしてください。



#### ⚠️ パテ処理時の注意事項

- 下塗りパテ(ヤヨイ化学工業(株)・アタッチ)後に上塗りパテ(ヤヨイ化学工業(株)・レベロン)を塗布します。いずれのパテにもブラゾール503S(ヤヨイ化学工業(株))を2割程度加えて使用してください。(パテの付きがアップします)
- パテ箇所はマグネットの保持力が弱まります。厚くなりすぎないようにご注意ください。
- 傷からサビが発生する恐れがあるため、パテ処理後マグマジック上でのサンダーがけができません。サンダーがけが不要となるよう下地を入念にパテ処理をしてください。やむをえない場合は表面を傷つけないようご注意ください。
- パテ処理をしても、マグマジックの厚みで一般的なパテ処理に比べて不陸が目立ちます。

### 8 マグマジック SP への壁紙施工

マグマジック SP へ壁紙を貼付けます。



#### ⚠️ 壁紙施工時の注意事項

- ※一部ご使用いただけない壁紙がございます。P56にてご確認ください。
- ※壁紙、マグネットの種類によって保持力が異なります。事前にサンプルでお確かめください。
- 壁紙施工用接着剤(ヤヨイ化学工業(株)・ルーアマイルド)希釈前の原液に対し2割の量のブラゾール503Sを混合した後、総量の5~7割の水で希釈・適正粘度へ調整し、糊付機械・刷毛等にて壁紙表面に均一に塗布してください。
- ※施工キットの場合、ルーアマイルド350g原液に2割(70g)のブラゾール503Sを加えた後に水で希釈となります。
- 養生袋カンガルウイド(ヤヨイ化学工業(株))内で壁紙に適したオープンタイムをとった後に貼り合わせてください。
- 接着剤は135g/m<sup>2</sup>が目安の塗布量です。
- 重ね切りを行う場合は下地を切らないよう金属製の下敷きをご使用ください。
- コーナー部分の剥がれ防止に、コーク(ヤヨイ化学工業(株)・ジョイントコークA)を内コーナーに注入し壁紙をおさめてください。

- ⚠️ ご注意 ● 壁紙以外の使用用途での不具合(塗装や化粧タックシートなど)については原因究明いたしかねます。  
● シンコールの壁紙をご使用ください。他社製の壁紙での不具合については原因究明いたしかねます。

### 9 エア抜き

接着剤等からガスが発生し、フクレの原因になるためエア抜きを丁寧に行ってください。

施工後すぐ、3分後、10分後、15分後など、後から発生したガスも丁寧に乾燥前に抜いてください。

#### ジョイナー仕上げの場合

壁紙が乾燥したら、クイックジョイナーをはめこみます。  
クイックジョイナーの詳細な施工方法については、お絵描きウォールの施工要領(P82)にてご確認ください。

### 10 養生

1日以上養生してください。冬期等は接着剤が完全に乾燥するまでに時間を要する場合があります。  
冷暖房などによる急激な室温の変化を避け、自然乾燥させてください。

#### ■ 在庫・保管に関して

- ⚠️ ご注意 ● 在庫保管は直射日光や雨の当たる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。  
● 地面への直置きは避け、平らな場所でパレットなどの上に平積みしてください。

#### ■ メンテナンス

表面にご使用になる壁紙のメンテナンス方法にしたがってください。  
壁紙ジョイント部からの水かかりはサビの原因になりますので、すぐに拭き取ってください。水かかりの多い場所・湿気の多い場所へは使用しないでください。